

# 第81回八王子文芸研2月基礎講座ご案内

## 「お手がみ」で何をどう教えるか✉️



↑「お手がみ」アーノルド・ローベル作／  
三木卓訳／文化出版局ミセスこどもの本 1972

昨年10月31日、「スイミー」(レオ・レオ二作・谷川俊太郎訳 教育出版ほか)の教材分析と授業のポイントについての学習以来の久々の基礎講座を開催します。

「お手がみ」も教科書3社に採用されている低学年定番教材です。作品の最大の特質である対話形式とユーモア体験をふんだんに含む授業を構想します。「お手がみ」には謎がいっぱいです。①かえるくんという友達がいるのになぜ〈ふしあわせ〉なのか？②なぜ、かえるくんは自分で手紙を届けないのか？よりによってなぜかたつむりくんに頼んだのか？③形式ばった手紙のどこが〈とてもいい手がみ〉なのか？④中身の知れた手紙をなぜ二人は四日間も玄関で待つののか？——この空所を埋めること(《理由》を考えること)が授業のポイントです。下記の日程・会場・内容で開催いたします。皆様の参加をお待ちしています。

ハイブリッドで実施予定です。参加希望の方は、小松小百合(世話人・八王子市立中学校)までメールで申し込んでください。

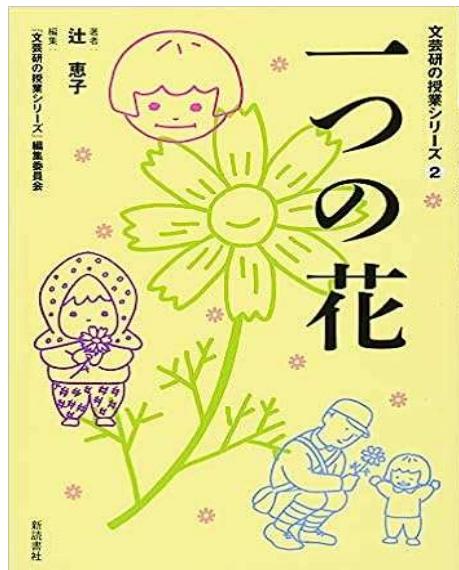
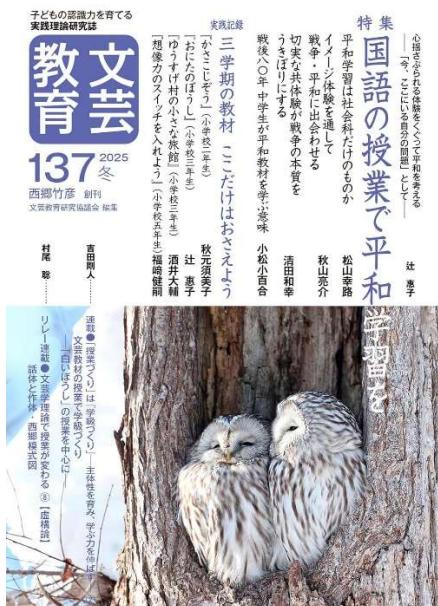
メールアドレス:[waratte.everyday@gmail.com](mailto:waratte.everyday@gmail.com)

**2月13日(金)18時～20時**  
**八王子市立高嶺小学校(オンライン参加可)**  
**講師:上西信夫(前文芸研委員長)**

\*文芸研(文芸教育研究協議会):文芸学者・西郷竹彦が創設した国語科全領域(文芸・説明文・読書・作文)を研究対象とした民間国語教育団体。西郷文芸学と教育的認識論をベースに全国に約30のサークルが例会活動を中心に国語の授業づくりに取り組んでいる。25年8月2・3日に千葉県流山市・柏市にて全国大会を開催した。26年夏は、8月1・2日大阪大会(枚方市)を開催予定。

\***文芸研授業シリーズ** 入門書として最適！「おおきなかぶ」「たぬきの糸車」「一つの花」「サーカスのライオン」ほか好評発売中(各 1000 円)。\*文芸研の情報は文芸研ホームページから。「文芸研」で検索／「文芸教育」「授業シリーズ」等は学習会でも用意しています。

\*機関誌「文芸教育」(新読書社 1700 円)を刊行。最新刊 12 月発行、137 号特集「国語の授業で平和教育を」。136 号「今こそ平和教育を—戦後 80 年の節目に」／年間定期購読をお願いします。学習会でも用意しています。



## 会場アクセス

高嶺小学校 所在地:東京都八王子市北野台4-21-1 電話(042-635-6366)

京王線北野駅から京王バス「みなみ野駅行」「片倉台行」「西武北野台行」、またはJR八王子みなみ野駅から「北野駅行」乗車。バス停「公園前」下車。八王子駅南口からも京王バス利用可。駐車スペース若干あり。

## お知らせ

■BMS1月例会 1月25日(日)9時30分~12時30分大東文化会館(東武東上線「東武練馬」駅下車歩4分)「海のいのち」(東書・光村6年) 報告:松山幸路さん(大阪文芸研)／「スワンレイクのほとりで」(光村4年)報告:上西信夫(東京文芸研)

■BMS3月例会 3月1日(日)9時30分~12時30分 大東文化会館「モチモチの木」  
(齊藤隆介 光村・東書・教出3年) 報告:秋山亮介さん(千葉文芸研)

## ■八王子文芸研基礎講座・連絡先■

世話人:小松小百合(八王子市中学校) [waratte.everyday@gmail.com](mailto:waratte.everyday@gmail.com))

# 第60回記念 文芸研全国大会(大阪)

## 大会内容

1日目

基調提案

実践報告

文化行事 落語

記念講演1 くすのき しげのりさん

記念講演2 鈴木 大裕さん

2日目

学年別分科会 7分科会

領域別分科会 7分科会

in 枚方市

## 大会テーマ

《ものの見方・考え方》を育てる国語教育

—真に深い学びを求めて—

絵本作家  
くすのき しげのりさん

教育研究者・高知県土佐町議員

鈴木 大裕さん

2026年  
8月1(土) 2(日)

大会サポーターに登録して、学びになるオンラインセミナー  
やお得な情報を手に入れてください。→QRコードより



文芸研大阪大会プレオンラインセミナー特別企画（全4回）

zoom開催

参加費  
無料

講座「探究を生みだす教育的認識論と総合学習の設計」

## 第1回探究学習に有効な「教育的認識論」

2026. 1.24 SAT  
20:00～21:30 (開場 19:50)

真に深い学びへのステップアップ

東日本大震災後の子ども達の実態から「僕も復興させたい」と成長するまで



講座  
内容

### 「探究を生みだす教育的認識論と 総合学習の設計」

総合学習を任されても、「何を教え、どこまで深めればいいのか」と迷っていませんか。

物語・説明文・作文を切り離さず、関連・系統的につなぐことで、学びは一本の太い軸をもち始めます。

国語で育てた認識の力は総合学習へと広がり、子どもが自ら問い合わせ、語り出す教室が生まれます。

授業づくりの確かな拠り所を、ここで手にしてください。

- ・第1回探究学習に有効な「教育的認識論」1/24
- ・第2回子どもが震災体験の「意味づけ」を通して深く学ぶ探究学習 2/14
- ・第3回総合学習における単元構想と評価 2/28
- ・第4回自ら変革主体となる（学校と地域にて） 3/21

講師

### 徳水博志 氏

文芸研宮城サークル  
元石巻市立雄勝小学校教員  
現在 一般社団法人雄勝花物語共同代表

著作

文芸研の授業9総合学習選  
「森・川・海と人をつなぐ環境教育」明治図書2004年  
「震災と向き合う子どもたち」新日本出版社2018年  
共著「生存の東北史」大月書店2013年  
文芸教育95.96.97号「地域の復興なくして学校の再生なし」  
DVD「ぼくたちわたしたちが考える復興・夢を乗せて」  
日本児童教育振興財団2014年

### 参加方法・申込方法

[主催] 文芸教育研究協議会  
imokonoko54@gmail.com  
大阪大会実行委員 山中尊生

1回ずつの参加でも学びになる構成になって  
いますので是非、ご参加下さい。申込み→  
<https://forms.gle/muF7gE9hqiBnXEd38>



# BMS 1月例会のご案内 +

—123th Bungeiken Metropolis Seminar—

2026年1月25日(日)9:30~12:30

バス

大東文化会館 K302研修室 東武東上線池袋駅より約

15分、「東武練馬」駅下車歩4分(大東文化大学板橋キャンパスとお間違いのないように。5Pに経路図掲載)

テーマ①:「海のいのち」(立松和平/東書・光村6年)

報告:松山幸路さん(大阪文芸研・枚方市小学校)

テーマ②:3学期教材、これだけはおさえよう

「スワンレイクのほとりで」(小手鞠るい/光村)

4年) 資料提供:上西信夫(東京文芸研)

好きな詩①棚  
から牡丹餅②  
瓢箪から胸

26年夏は大阪大会。大阪  
並いくつわかりますか。  
「答え合わせ」は3ページ  
にあります。

「出典  
「そひうた」  
島田陽子「続大阪ことば  
集」文庫アア  
1990」

なんぎんぎん  
ほざくくざく  
しづくくばく  
なるるぶるぶ  
はらかるかるか  
いながらしらしら  
ほざくくざく  
しづくくばく  
なるるぶるぶ  
はらかるかるか  
おついしょじょじょ  
こそほいほいほ  
いらちらららら  
ずぼらうぼらう  
ほやきさやきや  
へんねししねしね  
なんぎんぎん  
くちなわなわな  
なんぎんぎん

島田陽子

参加申込 (ハイブリッド方式) リアル参加は先着40名とさせていただきます。申し込みについては、リアル参加の方も下記ペーティックスからの申し込みをお願いします。リアル参加・オンライン参加共500円

参加申し込みは

<https://bms202601-bungei-tokyo.peatix.com/> から

【文芸研東京学習会(BMS)連絡先】上西信夫 □→nobu.uenishi@outlook.jp

次頁 信夫翁通信